



町に関係する話題など広報係が取材したできごとをご紹介します。



登場したボノロン(キャラクター)に喜んで駆け寄る子どもたち

みんなに届け ボノロンの思い

町児童館に絵本と遊具の贈呈

町児童館で6月2日、株式会社セブン銀行と一般財団法人児童健全育成推進財団による屋外遊具と、セブン銀行の協賛の絵本「森の戦士ボノロン」の贈呈式がありました。

県出身のセブン銀行・二子石謙輔社長ふたごいしけんすけは「現在は東京に生活の拠点がありますが、ふるさと熊本のためにこれからも支援を行っていきたい」と語りました。

式のあとは「森の戦士ボノロン」のおはなし会が開催され、子どもたちは大喜びでした。

大甲の聖人を通じた国際交流

台湾の学生が町を訪れ、町民と交流

5月30日、城本誠也さんしろもとせいや(赤井)宅で、台湾・慈済大学の学生たちと町民との交流会が開催されました。

志賀哲太郎しがてつたろう顕彰会事務局長の植山洋一うえやまよういちさんが、大甲の聖人と呼ばれる町出身の同氏について紹介し、途中、学生が台湾伝統の踊りを披露するなど、楽しいひと時となりました。同行した頼月蜜教授らいげつみつは、「台湾も大きい地震があったので、被災者の気持ちがわかります。日本の方々の前向きさに驚きました」と話しました。



志賀氏の足跡に耳を傾ける学生たち



本格的なパフォーマンスに圧倒される子どもたち

ミュージカルでみんな元気に！

ヤングアメリカンズが広安西小を訪問

エンターテイメント集団ヤングアメリカンズ(YA)によるショーが6月9日、広安西小で開催されました。

YAはアメリカの若者やブロードウェイミュージカルスターの卵たちからなる団体で、子どもたちとショーを作るというユニークな活動を行っています。

ショーは、メンバーが縦横無尽に体育館を駆け巡り、さながらブロードウェイのステージのようでした。

圧倒的な歌声とダンスに、子どもたちは目を輝かせ、しっかりと見入っていました。

Best Smile
今月のベスト笑顔

